

## 健康づくりイベント

主催：健康ウォーキング大会実行委員会

### ◇ 第12回堅粕校区健康ウォーキング大会

市内の歴史や景観施設をめぐる、健康ウォーキングを楽しみます。抽選で豪華賞品も当たります！

期 日：11月25日（土） 受付 8：30～9：00

集合場所：堅粕小学校 体育館前（受付）

コース：A 日吉神社参拝コース（3.5km）

堅粕小学校を出発して、日吉神社を目指し歩きます。

B 東公園散策コース（5.6km）

亀山上皇像がある東公園まで、晩秋の気配を感じながら歩きます。

※ A・Bコースともに、参加者全員で歩きます。

※ ゴール後はストレッチを行い、参加賞等を受領して流れ解散

○ 事前の申込みが必要です。11月10日（金）までに申し込んでください。

○ 参加申込書は、公民館にも置いてあります。

※ 申込み・お問合せは公民館へ（☎473-6010）

## 講座のご案内

主催：校区男女共同参画協議会

### ◇ 男女共同参画週間講演会

男女共同参画を考えるきっかけづくりとして、校区の皆さんを対象として講演会を開催します。

日 時：11月11日（土）13：30～

会 場：堅粕公民館 講堂

講 師：小津 智一氏（㈱ OZ Company）

テーマ：「父親であることを楽しもう！」



毎年11月3日～9日は  
**みんなで参画ウィーク**です。  
(福岡市男女共同参画週間)

「男女共同参画社会」を実現するためには、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です！

## 公民館文化祭

★ 公民館サークルや、校区のみなさんが、日ごろの成果を発表します。

作品展示：11月11日（土）・12日（日）10：00～15：00

演技発表：11月12日（日）13：30～15：00

会 場：堅粕公民館

【参加サークル】手描き友禅・書道・子ども書道・囲碁・詩吟・太極拳・シニアダンス・キッズダンス・子どもの創作日舞・絵本読みの会・TAO気づきの体操

## 自治協・各種団体より

◇ **子育てサロン「どうさん広場」** 主催：社会福祉協議会  
日 時：11月2日（木）10時～12時  
会 場：堅粕公民館



◇ **校区防災訓練** 主催：防犯・自主防災委員会  
日 時：11月5日（日）9時開会式  
会 場：堅粕小学校  
内 容：防災講話・各種訓練



◇ **ととくらぶ** 主催：男女共同参画協議会  
日 時：11月18日（土）10：00～12：00  
会 場：堅粕公民館 児童等集会室  
内 容：乳幼児とパパの遊び場

◇ **食進会料理教室** 主催：食生活改善推進委員会・衛生連合会  
～カルシウムを蓄えておくためのメニュー～  
日 時：11月29日（水）10：00から  
会 場：堅粕公民館 講堂  
講 師：横尾 妙子先生（管理栄養士）  
材料代：500円  
定 員：30名  
メニュー：さつま芋と昆布の炊き込みご飯  
きのこの梅肉おろし和え 鮭の味噌クリーム煮  
キャラメルアップルケーキ  
※ 申込締切は11月21日（火）です。



## 母子巡回健康相談

※ 事前の予約は不要になりました

実施日時：令和5年11月14日（火）（受付時間13：30～14：00）  
場 所：堅粕公民館  
対 象：妊産婦、乳幼児とその保護者  
内 容：身体測定・全身観察・ミニ講話・育児相談等  
持 ち 物：母子健康手帳・必要時バスタオル  
お問合せ先：博多区地域保健福祉課 地域保健福祉係 ☎092-419-1100

## 健診を受けましょう！



「けんしんナビ」を読み取り、「年齢・性別」を入力するだけで、あなたにあった健診の一覧が表示されます。ぜひ、ご覧ください!!

けんしんナビ



博多区保健福祉センター地域保健福祉課

## 公民館からのお知らせ

### ◇ 臨時休館について・・・11月26日（日）

11月26日（日）が臨時休館日となります。この日の利用申込みをされる場合は、11月16日（木）までにお願います。



## 館長のつぶやき

～ 収集癖は男の甲斐性？ ～

世の中にはいろいろな物を集める、いわゆる「収集癖」のある方がたくさんいらっしゃるようです。

切手や絵画、おもちゃなどコレクションはいろいろな物が対象となりますが、コレクターとなるのは女性よりも男性に多いと言われています。

その理由として、太古は男が狩りをして獲物を収集するのが大事な役割だったので、男性の収集癖はそのDNAが残っているからだとも言われているそうです。

子どものころは、ミニカーやカードはもちろん、石ころや虫などあらゆるものを集めた経験があり、それが大人になると、少々高価な物や貴重な物のコレクターになってる方もいると思います。

某テレビ番組でも、いろいろなお宝を持ち込んで鑑定してもらい、一喜一憂する場面をよく見ますが、収集しているお宝のジャンルや量をみても、よくまあこれだけ集めたものと感心することしきりです。

このために数百万、いや数千万をかけたとしても、奥さまには内緒にしたり、あきれられてりしても止めないのは、女性には到底、理解できないことだと思います。

かくゆう私もレベルの差こそあれ収集癖を持っており、時々、公民館で自慢げに披露していますが、幸せなことに、女性の皆さんは、優しく話を聞いてくれています。